



市民の声を生かし、情報を共有する 市役所のおでかけトークが開催されました

「市役所のおでかけトーク」が5月から7月まで、市内12会場で開催されました。トークでは、市長をはじめとする市職員が、本年度の主要な事業や地震・津波対策、浜岡原子力発電所の現状、地区が希望した市政内容などについて説明するとともに、市民からの質問や意見に回答しました。会場での質問や意見の中から主な内容をお知らせします。
問い合わせ 秘書広報課 西川 ☎055230052

地震・津波対策

津波を想定した広域的な避難所の整備をお願いします。

国では来年の夏ごろ、東海地震、東南海地震、南海地震が同時に発生する三連動地震を前提とした新たな被害想定を発表する予定です。市ではこれを受けて、避難所などの整備、見直しを検討していくこととなります。

まず、市民の皆さんには住宅の耐震化や家具の固定などの地震対策を進めていただくとともに、「自分の身は自分で守る」ため、津波からどのように身を守るか、現状ではどこに避難するかなどを考えていただきたいと思います。

これに関連して、各区が取り組む避難地や避難路の整備、これらの案内看板や海抜表示看板の設置などについて、補助制度を拡充しました。地域の実情や状況に応じた、効果的な地震・津波対策を推進していきたいと考えています。

坂口谷川水門の建設

二級河川坂口谷川の河口に、津波対策用の水門は建設されるのでしょうか。

坂口谷川は津波対策が必要な河川の一つです。しかし、県の東海地震第3次津波被害想定では大丈夫とされており、県内での工事優先度が低く、現在まで水門が建設されていないのが実情です。今回の東日本大震災では、想定を大きく上回る津波が沿岸部を襲い、水門建設の必要性があらためて認知されました。

8月には、吉田町とともに、「坂口谷川水門建設促進期成同盟会」を設立しましたので今後、建設に向けて県への整備要望などを進めていきます。

富士山静岡空港

富士山静岡空港の周辺整備計画と搭乗率向上のための対策を教えてください。

平成22年度、県が中心となって、富士山静岡空港と空港周辺のにぎわいの創出を目的とした「ティーガーデンシティ構想」を策定しました。構想では、石雲院展望デッキの新設が計画され、地域の特産品などをPRすることも可能です。

市では搭乗率の向上対策として、就航先の都市や地域と

の交流、連携を積極的に推進しています。国内では、友好交流都市である熊本県人吉市との相互のイベントへの参加や同じ茶産地の鹿児島県南九州市などとの交流を実施しています。国外では、中国最大の茶市場がある上海市閘北（ザーベイ）区などとの交流を進め、静岡牧之原茶のPRや修学旅行生、観光客などの誘致に努めています。

市役所の組織

市役所の課を統合し、効率的な業務を行ってほしい。

ことし4月に行政組織の見直しを行い、これまでの8部36室2局から8部31課2局1室に再編しました。今後も新たな課題などに応じて改善を図っていきます。

また、職員数は合併時には430人ほどでしたが、現在370人ほどになっています。人件費にしますと約2億2千万円ほど削減されました。引き続き、フラット制の浸透、職場内のチームワークの向上、さらには協働のまちづくりを目指しながら、市民の皆さんのニーズに応えていきたいと考えています。

◆おでかけトーク アンケート結果 *端数処理により合計が合わない場合があります。

今後の取り組みに活用するため、会場でアンケート調査を実施しました。

あなたの年齢は？



市の取り組み、課題が分かりましたか？



ことしで6回目です。毎年、参加していますか？



各地区が希望した市政内容の説明はどうか？



◆各会場データ（地区が希望した市政内容や参加人数など）

市長が本年度の主要な事業や地震・津波対策などについて説明しました。担当職員が各地区が希望した市政内容について説明しました。

対象地区	実施日	会場	地区が希望した市政内容	参加人数
静波	5月24日(日)	静波コミュニティ防災センター	▶県保健所跡地の借用▶山の手幹線	97人
相良・福岡	27日(金)	相良史料館	▶消防救急体制▶幼稚園、保育園などの地震・津波対策	50人
波津・須々木	6月24日(金)	いーら	▶市営住宅移転▶津波避難	53人
細江	28日(日)	細江コミュニティセンター	▶細江コミュニティセンターのトレーニング施設▶坂口谷川の大小の水門管理	83人
川崎	29日(日)	川崎コミュニティ防災センター	▶補助金、助成金の見直し▶予算消化	80人
大沢・菅山	7月1日(日)	相良史料館	▶大沢保育園跡地の活用▶菅山公民館の耐震改修と避難所	75人
勝間田	6日(日)	勝間田会館	▶空港隣接地域振興事業▶東名高速道路中ボックス内の歩道設置	61人
大江・片浜	8日(金)	大江区民会館	▶市の原子力防災計画・津波避難▶高齢者などの買い物、食事支援	51人
坂部	12日(日)	坂部区民センター	▶空港隣接地域振興事業の取り組み▶空港を核とした地域振興構想	51人
地頭方	14日(日)	トーク地頭方	▶市の原子力防災計画	89人
牧之原(榛原地域)	19日(日)	牧之原コミュニティセンター	▶牧之原台地における消防救急業務	25人
萩間	22日(金)	萩間公民館	▶電力の供給▶21世紀におけるビジョン	68人
計				783人

各会場の会議録は、ホームページや両庁舎の情報公開コーナーで閲覧できます。HP <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp>